

4. 地域生活支援事業所ふう

1 利用実績 別紙参照

2 令和7年度利用状況

利用人数 29名 (袋井23名、磐田4名、森2名) 新規人数 1名

3 スタッフ会議

4/25(金) ケース検討 事務連絡

7/18(金) ケース検討 事務連絡

10/24(金) ケース検討 事務連絡

1/23(金) ケース検討 事務連絡

3/27(金) ケース検討 事務連絡

- ・定期的にスタッフ会議を開催し、事務連絡、ケース検討、研修を行った。
- ・支援後、課題が見つかるとその都度話し合いの場をもうけた。

4 環境整備

- ・野菜を育て、収穫、調理をしていただいた。
- ・雨どいの修繕を行った。
- ・定期的に木や枝の伐採を行った。

5 相談員と情報交換

- ・個々面談、相談

6 苦情

- ・お金の使い方について
おやつはひとつと決め共有していたにもかかわらず、無駄遣いをしてしまった。

7 現状

- ・放課後デイサービスの増加により、平日の学生の利用はほとんどなし。
- ・11月から新規スタッフ1名の採用により職員が5名となる。今までスタッフの休みを確保することが難しかったが、若干のゆとりができてきた。そのため、本来のふうの在り方である1対1支援が可能になってきたので、有意義な時間を過ごせるようになった。
- ・利用者さんの体力維持のため、週1で運動(歩行)を行った。

8 課題

- ・スタッフの高年齢化、若い新規スタッフの採用。
- ・敷地内の草刈り、草取り、木や枝の伐採を積極的に行う。